

令和4年度 第5回 砂川学習館運営協議会 議事録

(七期・第3回)

開催日時 令和4年10月13日(木曜日)午後6時30分～午後8時00分
開催場所 砂川学習館 第1教室
出席者 [委員] 相川、田口、平田、三池、藤田、佐藤、山本
[事務局] 大野、平井、小宮

配布資料

1. 地域学習館運営協議会交流会の開催について
2. 事業報告
3. きらり・たちかわ たちかわ市民交流大学 活動の記録(令和3年度)
4. きらり・たちかわ秋号
5. 第4回砂川学習館運営協議会議事録
6. 令和4年度砂川学習館事業一覧
7. 地域活性化講座の企画提案について

1. 事務局報告事項

(1) 人事異動について

8月12日付で小宮職員(会計年度任用職員)着任

(2) 委員の辞任について

9月30日付で眞壁副会長退任

(3) 地域学習館運営協議会交流会参加者について

【日時】令和4年11月25日(金曜日) 午後6時～午後8時

【会場】西砂学習館(視聴覚室・第1教室)

【内容】「学社一体」について

【参加】藤田委員、佐藤委員、事務局

(4) 事業報告について

① 砂川学習館子ども祭り「みんなでウドラと遊ぼう」(中央大学連携事業)

【参加人数】63人(子ども…37人、大人…26人)

【事務局報告】

「ウドラ釣り」「ウドラ輪投げ」「ウドラボウリング」「ウドラアイロンビーズ」等多岐にわたるアトラクションを、砂川学習館2階全室利用しお祭り形式で子どもたちに楽しんでもらえた。当日は株式会社壽屋さんより借用した「きぐるみウドラ」が登場し、大変好評でした。非常に子どもたちが楽しめる内容だったかと思うので、今後も中央大学との連携事業ができれば、楽しい企画を検討していきたい。

- ② 地域活性化講座「音の探検隊！色や形の探検隊！～おもしろいことば、音、色や形を見つけよう！～」(国立音楽大学連携事業)

【参加人数】28人

【事務局報告】

親子参加型の講座で、子どもたちの自由な発想が盛りだくさんの、活気ある講座となった。当日は運営協議会より相川会長、山本委員に参加いただいた。

【相川会長】

子どもたちの創造性を高める上で非常に良い講座になったと思います。今回の講座を通じて参加者親同士の交流の場になったと思います。

【山本委員】

昨年に引き続き、国立音楽大学の教授、学生さんたちにご協力いただいて実施することができました。会場のデコレーション、看板が華やかで素晴らしく、非常に良い雰囲気です。子どもたちだけではなく大人も楽しんでいる様子で、普段知らない楽器を通じ、皆さん心を開いて一つの時間を共有することができたのかなと思います。来年度以降も継続して実施していけたらと思っています。

- ③ 地域活性化講座「地元発見！ブルーベリー農園♪」

【参加人数】23人

【事務局報告】

今回で6回目の開催となった人気講座。当日は厳しい暑さの中での開催の為、現地集合、現地解散で実施した。多くの方に地元のブルーベリー摘み取り体験を楽しんでいただけた。

- ④ 砂川学習館まつり オープニングアトラクション「動物の謝肉祭・ピアノコンサート」

【参加人数】35人

【事務局報告】

ピアノ演奏(連弾含む)とお話を交えながらのコンサートで参加者に楽しんでいただけた。動物の謝肉祭をテーマに、音を想像しながら楽しむといった部分があり、参加型ということで非常に楽しんでいただけたと思う。

- ⑤ 第15回砂川学習館まつり 受付カウンターについて

砂川学習館まつりの開催に合わせて、砂川学習館の「ゆるキャラ」(すなたん、がわたん)を作成した。まつりの人数集計というところで、例年は参加団体に集計をお願いしていたが、コロナの影響を鑑みて、今年は非接触型の札入れ方式で人数集計を実施した。

(5) 地域学習館運営協議会代表者連絡会について報告

【日時】7月29日（金曜日）午後6時から

【会場】高松学習館

【内容】・生涯学習スタッフ・関係者研修の内容について

・地域学習館運営協議会交流会の内容について

・平和都市宣言30年事業

各学習館が持ち回りでパネル展を実施

2. 議事

(1) 地域活性化講座について

① 将棋講座

- ・囲碁よりも将棋の方が入り口として良いのでは
- ・駒に移動先の表示がある「スタディ将棋」を使用すると良い。
- ・会場を上砂児童館として検討していきたい。
- ・一度上砂児童館を視察することも可能

② 体操講座

- ・内容は「歩き方」に特化する必要はない。
- ・年度内実現に向けて動いていきたい。

(2) ホームページの活用について

- ・イベント情報はタイムリーにホームページを更新していくべき
- ・学生はホームページよりも、SNSで情報をキャッチしている。

3. 各委員からの報告

- ・情報誌「まちねっと」は2次元コードでも参照可能。SNSは欠かせないということで、YouTube、facebookをやっている。またイベントの申込方法についても、2次元コードから申し込むということが主流になってきている。ご高齢の方にスマホを使ってもらうということを推奨しており、包括支援センターの相談窓口の方からもスマホの講座を実施したりしています。
- ・例年夏休み期間に事件事故が起きる傾向にあったが、今年は周辺の清掃等対策を実施することで、事故件数を0件にすることができた。
- ・きらり・たちかわ秋号が発行。現在は冬号の取材段階。
- ・美化活動を実施し、2名の中学生がボランティアで参加。土曜日の10時から開始で募集したが、部活動と重なる時間帯なので8時からだともう少し集まりが良かったのでは等、試行錯誤しながら活動を進めている。
- ・例年だと今時期は文化祭シーズンだが、今年は中止。若手不足が懸念されている。
- ・初めてのオンライン会議、音声も聞き取りやすくとても良い環境状態。また11月30日に柴崎学習館で自彊術のイベントを実施予定。

4. 次回開催日について

令和4年11月10日（木曜日） 午後6時30分から